

# GIGA 校内研修推進リーダー通信

石川県教員総合研修センター

R5.10.30 発行

## 小学校編

GIGA 校内研修に関する調査結果(8月実施)より参考になる情報を集めました。



### GIGA 校内研修の**良好事例**（**効果があった事例**）

#### 短時間の定期的な研修。必要感を持たせる工夫！

- ・週1回、校内研修を20分の短い間で行った。内容は先生たちの希望を聞いて、必要感を持たせた。週1回であるが、短い時間のため抵抗感なく行えた。
- ・参加型にして、教員1人1人の時間を大切にしている。
- ・終礼前の15分で行う「GIGA ミニ研修」がやってよかったと感じている。若手の先生方が中心に輪番制で行うことで、特定の先生だけに負担がかかることもなく、それぞれが持っているスキルや実践を共有することができた。
- ・先生方にニーズアンケートを行い、先生方が知りたいと思うのは、どのアプリの使い方なのかを把握することで、効果的な研修ができる。

#### 教育実践の積み重ね

- ・ファイルを一元化し、これまでの実践や有効な実践をすぐに参照することができるようにした。
- ・毎月の実践を学年会で貯蓄する。Excelに各学年打ち込むだけだが、他学年の実践例や去年の実践例が見られるので良い。
- ・授業動画を解析し、成果や課題を動画として作成したものをクラスルームで共有した。それぞれが時間を確保し、研究授業の成果や課題をくり返し、ふり返って学ぶことができた。

#### 家庭でのICT端末の活用目安

- ・家庭学習でのICT端末活用の目安を学期ごとに示した。家庭学習で使用するためには、授業でも使用する必要があるためタブレットの活用場面が増えた。

#### 校内での交流による広がり

- ・低中高部会で交流することで、普段あまり使わない機能について知る機会になった。
- ・職員終礼で、それぞれの教員がICTを活用した実践報告をすることで、教員が意識的にICTの効果的な活用をするようになってきた。
- ・若手研での学校訪問のICT活用相談会を行った。板書とICT画面を持ち寄り、ツアーをした。ベテランの先生にアドバイスをもらえてありがたかった。

#### 今ある時間を使って研修を実施

- ・新たな研修の時間を設けるのではなく、今ある会議や終礼などを活用して、短い時間での研修を継続している。



## 学校研究との連携

- ・研究部と協力して、研究授業の時に**学習用端末を利用した授業を計画**してもらっている。
- ・**学校研究と連携**して進めている。毎月の研究授業で**ICT端末の効果的な使用方法を考え**、実践を積み重ねることで全教員で共通理解することができた。

## 端末活用スキルを向上

- ・職員間で「**Canva**」を使った共同編集のワークショップを行った。児童へ広めていくかは未定だが、職員の教材作成やお便り作成などに役立てていけそうだった。
- ・「**Teams**」を使った共同編集や課題提出についての研修を行った。
- ・「**Kahoot**」などのアプリ紹介を行うことで、練習問題の実施に役立てることができた。
- ・「**こころメーター**」「**ことばのピラミッド**」など、具体的な活用場面を想定した使い方研修が良かった。

## 推進リーダー研修の還元研修

- ・6月に研修センターで実施された「**情報モラル教育**」についての研修を校内でも行った。児童が使用できる資料を実際に見て行うことで、学級担任が学級の実態に応じて情報モラル教育を実施できるようになった。
- ・県の研修で行われた**研修内容を、校内で共有**した。

## GIGA 出前サポートの利用

- ・県の**GIGA 出前サポート**を校内研修で行い、前向きに取り組もうと思う職員が増えた。

## ICT サポーターとの連携

- ・ICT サポーターより**基礎編講習を実施**。進んで参加する職員が多かった。**実際に教材を作成し、2学期の実践につなげた**。
- ・ICT サポーターによる、**実践事例紹介等を実施**した。

## 教員の意欲を向上する工夫

- ・GIGA 研修だけでなく、**業務改善に役立つことも研修**することで、**ICT は役に立つものであると感じてもらっている**。また、いつでも研修を見返すことができるように Teams の GIGA 研修チャンネルに資料や URL、動画を残している。
- ・先生方のニーズに合わせた「ミニ研修」を毎月初めに行い、学んだことを各月の実践目標に設定し、月末に実態アンケートをとった。アンケートをもとに翌月の研修内容を検討し、**校内研修→月目標→実践→アンケートというサイクルで GIGA 校内研修を行っていく**ことで、職員全体の GIGA 活用の意識が高まってきた。

## 研修をすぐに授業に生かす工夫

- ・**実際に児童役、先生役などを体験**することで、児童のつまづきを把握でき、授業にいかすこともできる。さらに先生自身もどこでつまづくかを事前に体験しておくことで、指導をスムーズに行うことができる。実際に操作をしている時のほうが、研修が活発になり、質問や疑問が多く出た。
- ・近隣の**小規模校の教員が集まる研修会**において、**各校がオンラインをつないで学習する計画を立てた**。効果的な活用となるように時期、内容などを検討することができた。2学期以降低・中・高学年ごとにオンライン交流を行う予定である。